

Christmas Concert

クリスマス音楽発表会



日 時	平成 28 年 12 月 17 日 (土)	
午前の部	午前 9 時	開場
	午前 9 時 20 分	開演
午後の部	午後 1 時	開場
	午後 1 時 20 分	開演
場 所	パルテノン多摩大ホール	

えがお、[★]きらり、[★]かがやく

学校法人
有馬学園

緑ヶ丘幼稚園

緑ヶ丘幼稚園母の会

午前の部

ママバンド

1. Runner

母の会／指揮 有馬 明子

作曲 ファンキー末吉

年中

2. 「魔女の宅急便より」海の見える街～元気になれそう

ゆり組／指揮 木曾 綾乃

作曲 久石 譲

3. 証城寺の狸ばやし

ひまわり組／指揮 上林 萌子

作曲 中山 晋平

4. ハンガリー舞曲第5番

たんぼぼ組／指揮 小川 瑠衣子

作曲 ブラームス

年少

5. おもちのチャチャチャ

つき組／指揮 山本 優依

作曲 越部 信義

6. きこの唄

ゆき組／指揮 岡部 琴美

作曲 いしい ゆうこ

7. 明日があるさ

はな組／指揮 長吉 美穂

作曲 中村 八大

年長

8. ヤングマン YMCA

きく組／指揮 梅田 彩子

作曲 J. モラリ

うた アニー・ローリー

作詞 ウィリアム・ダグラス 作曲 ジョン・ダグラス・スコット

うた オー・シャンゼリゼ

作詞 ビエール・ドラノエ 作曲 マイク・ウィルシュ／マイク・ディーガン

9. アンダー・ザ・シー

無伴奏

ばら組／指揮 延嶋 優

作曲 アラン・メンケン

うた スキー

作詞 時雨 音羽 作曲 平井 康三郎

うた 北風小僧の寒太郎

作詞 井出 隆夫 作曲 福田 和禾子

10. 銀河鉄道999

ふじ組／指揮 丸山 梨沙

作曲 タケカワ ユキヒデ

うた 希望という名の花を

作詞・作曲 山崎・朋子

11. 緑ヶ丘幼稚園 園歌 旅愁

作詞 有馬 篤樹 作曲 倉橋 たかし

作詞 犬童 球溪 作曲 ジョン・P・オードウェイ

せんせいバンド

12. 夜空ノムコウ

作詞 スガシカオ 作曲 川村 結花

午後の部

ママバンド

1. Runner

母の会／指揮 有馬 明子

作曲 ファンキー末吉

年中

2. ラ・バンバ

ちゅうりっぷ組／指揮 稲葉 美穂

作曲 Trad.

3. てんとう虫のサンバ

もも組／指揮 水島 優花

作曲 馬飼野 俊一

4. 「トム・ソーヤの冒険」より 誰よりも遠くへ

さくら組／指揮 芝田 夏穂

作曲 服部 克久

年少

5. チキ・チキ・バン・バン

そら組／指揮 平井 美樹

作曲 R.M. シャーマン

6. パパはママが好き

ほし組／指揮 黒澤 由香

作曲 J. モーテ

7. 線路は続くよどこまでも

にじ組／指揮 石原 美千代

作曲 アメリカ民謡

年長

8. UFO

あんず組／指揮 松井 瑠美
うた 夏の日の贈りもの

作曲 都倉 俊一
作詞 高木 あきこ 作曲 加賀 清孝

9. Sakura

無伴奏

うめ組／指揮 草島 夕貴
うた ちいさい秋みつけた
うた お猿のかごや

日本民謡
作詞 サトウハチロー 作曲 中田 喜直
作詞 山上 武夫 作曲 海沼 実

10. カルメン第2組曲より “ハバネラ” カルメン組曲より “フィナーレ”

すみれ組／指揮 谷澤 貴代子
うた 愛のうた

作曲 G. ビゼー
作詞・作曲 山崎 朋子

11. 緑ヶ丘幼稚園 園歌 旅愁

作詞 有馬 篤樹 作曲 倉橋 たかし
作詞 犬童 球溪 作曲 ジョン・P・オードウェイ

せんせいバンド

12. 夜空ノムコウ

作詞 スガシカオ 作曲 川村 結花

園長からクリスマス音楽発表会に向けてのメッセージ

2学期が始まり少しずつ秋の深まりを感じる頃、子ども達は運動会、秋の遠足、さつまいも掘りそして年長芋煮会やサッカー大会等と屋外にて元気いっぱいからだを動かす機会を通して、日に日に心身共にたくましくなりました。そして日頃の保育体験の積み重ねと相まって、静かにお話を聞くことも、からだを動かして熱中して遊ぶことも、お友達と協力して頑張ることも、どれも意欲的に、楽しみながら好奇心を持って取り組む習慣がしっかり培われています。私が毎日子ども達と接していると、笑顔いっぱいに毎日が楽しいといった豊かな表情を数多く見せてくれます。本当に素晴らしい、天使のような子ども達から、私は毎日元気をたくさんもらっています。そして環境によってどの様にもなる、キラキラ輝き、真っ白な子ども達を見ながら、この最も大切な時期だからこそ、充実した環境のなかで、最良の教育の場を作ってあげたいと一層強く思っております。幼児期において、音楽や体操そして英会話、絵画造形等幅広い体験について、目標を持ち、自分が、そしてお友達と協力して、最後まで楽しみながら頑張ることが、今後の長い人生における「生き抜く力」という「根」の部分の培い、心の宝物が豊かに数多く作られます。

ここ数年幼児教育のあり方についての様々な考えにより、保育施設も多様になってきています。幼児教育の充実が将来の国づくりと考えれば、量よりも一層質の向上を計るべきと私は考えます。緑ヶ丘幼稚園は過去も未来もぶれずに「子ども第一主義」を貫き、限らない可能性を持った子ども達のために、毎日が楽しく、輝き、意欲的に取り組める特色ある保育を展開してまいります。

今年度のクリスマス音楽発表会も、国内外の著名アーティストが演奏するバルテノン多摩大ホールの大舞台において、鍵盤ハーモニカやオーケストラ用の打楽器、電子楽器等による幼稚園の音楽発表会としては他に類を見ない、スケールの大きい感動的なものとなります。この発表会では、感動の連続と同時に子ども達の限らない可能性を改めて感じられる良い機会になると思います。ぜひ最後まで皆様でごゆっくりご覧いただき、子ども達へ温かい拍手をいただけると幸いです。

学校法人有馬学園 緑ヶ丘幼稚園

園長 有馬 篤樹